

## 令和7年度 保護者による学校評価アンケートについて

学校評価への御協力ありがとうございました。今年度の回答率は98.3%でした。今回の学校評価について校長として総括させていただきます。

### **【評価できる点】**

概ね、全ての項目について肯定的な評価を頂いています。

特に嬉しいのが「保護者として、お子さんが本校に入学したことに満足している」という質問に対し、全体の93.8%が肯定的な評価をしてくださったことです。学校は様々な教育活動を行っています。うまくいっていることも、うまくいっていないこともあります。それでも、「入れて良かった」と保護者の皆様に思っただけの学校であるということは本当に誇れることです。今後もそういう教育活動を続けて行きたいと思っています。

### **【改善が必要な点】**

#### ① 「お子さんは意欲的に学習に取り組んでいる」について (否定的な意見 20.5%)

約5分の1の保護者の方々がご自身のお子さんが意欲的に学習に取り組んでいないと考えていることとなります。「意欲的」をどう捉えるかにもよります。また「部活動などで忙しく、学習の時間が足りていない」「よくわからないけれど、一生懸命やっているように見えない」という御意見まで様々だと思えます。加えて、この数値は全保護者の平均ですが、3年次の保護者になると数値が半分以下になります。年次進行に伴って「自ら学ぶ生徒」になっているのだと思えます。

「主体的に学ぶ生徒を育てる」ことを大きな目標として、今年度学校活動を実施しました。時間だけが全てではありません。集中して学びに取り組む。得意な学びをどんどん伸ばそうとする。自ら学び方を考えて学ぶ。そんな生徒を、できれば1年次のうちから育てて行きたいと思っています。

この項目は今後の大きな宿題だと思えます。全教員でしっかりと取り組んでいきます。

#### ② 「地域との連携、協力のもとに学習活動に取り組んでいる」「PTA 活動が参加しやすい」について (よくわからない という意見 22.8%)

本校は近隣の小中学校や特別支援学校、そして公民館などと活発な連携活動を行っています。今後はHPの発信や通信等を通じて、更に学校教育活動の周知を行っていきます。

PTA 活動については、高校のPTA 活動としてどういった形がよいのかを模索しながら、役員の方々とも話し合っていきます。

いただいた評価は学校改善の大きなヒントとなります。この評価を受けて、また精一杯の取組を進めます。保護者の皆様からの自由記述には感謝やねぎらいの言葉も沢山書かれていました。そうしたひとこと一言が我々の勇気になります。本当にありがとうございます。また、学校として説明が必要なものは、アンケート結果と共に公表していますので、御覧ください。

これからも学校教育活動への温かい御理解と、改善のための厳しい御意見を頂きますようお願いいたします。

令和8年2月 青森東高校 校長 千葉 栄美